

★★★「かいてき便り」を事業者内に周知し、みんなで情報を共有しましょう！！★★★

INDEX

○ お知らせ

- 「平成30年度介護職員処遇改善加算の実績報告をご提出ください。」
- 「令和元年10月貸与分から適用される福祉用具の全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表について」
- 「平成31年度訪問看護にかかる支援策について」
- 「とうきょうユニバーサルデザインナビWEBアンケートについて」
- 「高齢者見守り人材向け出前講座」受講申込み 受付中！」
- 「次世代介護機器の活用支援事業「令和元年度普及啓発セミナー」を開催します！」
- 「施設職員向け福祉用具講習会【集合型講習会】を開催します！」
- 「福祉用具専門相談員指定講習会を実施します！」
- 「区市町村、介護施設等向け福祉用具講習会のお知らせ」
- 「「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言」(令和元年度第1期)の宣言事業所の募集をします！」

○ 注意

- 「熱中症の予防について」

令和 元年 6月1日発行 第179号

お知らせ

○ 平成30年度介護職員処遇改善加算の「実績報告」をご提出ください

平成30年度に加算の算定をした全ての法人(事業者)について、加算金をどのような賃金改善に充当したかなどについて、報告していただく必要があります。

提出期限は令和元年7月31日(水曜日)です。

実績報告書の様式、記入例などについては、下記ホームページをご覧ください。

【東京都福祉保健局ホームページ】→高齢者>介護保険>介護職員処遇改善加算について>平成30年度実績報告について

【介護職員処遇改善加算について】

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kourei/hoken/shogu/index.html>

【処遇改善加算お問合せ専用電話】

介護保険課介護職員処遇改善加算担当 TEL03-5320-4343 (直通)

※受付時間:平日9時00分~17時30分(12時00分~13時00分を除く)

○ **令和元年10月貸与分から適用される福祉用具の全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表について**

福祉用具の全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表について厚生労働省から事務連絡が発出されましたので、お知らせします。福祉用具貸与事業者の皆様におかれましては、以下の HP から必ず詳細を御確認くださいようお願いいたします。

【重要】令和元年10月貸与分から適用される福祉用具の全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表について

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kourei/hoken/kaigo_lib/tuutitou/11_taiyo.html

< 本年 10 月貸与分の全国平均貸与価格及び上限価格の掲載先について >
※掲載先(厚生労働省ホームページ)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000212398.html>

※本内容は、公益財団法人テクノエイド協会のホームページでも掲載しています。

<http://www.techno-aids.or.jp/tekisei/index.shtml>

○ 平成31年度 訪問看護にかかる支援策について

東京都では、地域包括ケアの推進を図るため、在宅療養の中心的な役割を担う訪問看護ステーションへさまざまな支援を行っており、平成31年度も

東京都訪問看護推進総合事業として、補助金事業や研修事業などを実施します。

各事業の詳細や、募集等の最新情報は、随時東京都ホームページにてご案内いたしますので、申請される場合は必ずご確認ください。

<平成31年度東京都訪問看護推進総合事業>

	事業名	申請期限等
補助金事業	(1) 認定看護師資格取得支援事業(※1) (対象分野:訪問看護、皮膚排泄ケア、認知症看護、緩和ケア)	原則、受験する対象分野にかかる教育課程入学試験日の20日前の日まで
	(2) 訪問看護ステーション事務職員雇用支援事業	締切：6月21日(金) ※上記期限によらず、雇用する前に申請が必要です。
	(3)-ア 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業 <研修代替職員確保への支援>	締切：6月21日(金)
	(3)-イ 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業(※2) <産休・育休・介休取得時の代替職員確保への支援>	原則、代替職員を任用しようとする20日前の日まで
	(4) 新任訪問看護師(★)就労応援事業 ※補助金を活用するためには、実施事業者として選定される必要があります。(「募集要領」をご確認ください。) ※一部(公社)東京都看護協会に委託して実施します。 ★新卒に限らず、訪問看護が未経験であれば対象です。	締切：6月12日(水) ※5月以降に訪問看護未経験者を雇用する場合は、対象です。(4月に訪問看護未経験者を雇用した場合の締切は終了しました) なお、詳細は、「募集要領」をご確認ください。
その他の取組	東京都訪問看護教育ステーション	申込受付中! 各教育ステーションへ直接申込ください
	管理者指導者育成研修 ※(公財)東京都福祉保健財団に委託して実施します。	実施時期未定 別途各ステーションへご案内いたします
	訪問看護等事業開始等支援事業 (経営等に関する個別相談会)	実施時期未定 別途各ステーションへご案内いたします
	訪問看護フェスティバルの開催	令和2年2月11日 東京都庁(予定) 詳細は別途ご案内いたします

(※1) 認定看護師資格取得支援事業、及び(※2) 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業<産休・育休・介休取得時の代替職員確保への支援>は、申請状況により期限を別に設定する場合があります。本事業の利用を検討する場合は、事前に東京都担当宛てにご相談ください。

【ホームページ】東京都福祉保健局>高齢者>介護保険>訪問看護推進総合事業

(<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kourei/hoken/houkan/index.html>)

【お問合せ先】

在宅支援課 介護医療連携推進担当 TEL03-5320-4216 FAX03-5388-1395

お知らせ

○ とうきょうユニバーサルデザインナビ WEBアンケート実施のお知らせ

都内のバリアフリー情報が一元的に閲覧できるポータルサイト「とうきょうユニバーサルデザインナビ」

(略称:UDナビ)では、よりよいサイトづくりを目指し、WEBアンケートを実施しています。

ご高齢の方・障害のある方等がおでかけする際に手助けとなるサイトづくりのために、是非ご意見・ご要望をお聞かせください。抽選で40名様に1,000円分のクオカードを進呈いたします。

※切は、令和元年6月16日(日)です。

◆UDナビとは◆

駅構内の段差のないルートやだれでもトイレの場所、おでかけ先の施設の情報など、様々なホームページに掲載されているユニバーサルデザイン情報とバリアフリー情報を集めた、おでかけに必要な情報をお届けするポータルサイトです。

問合せ先 東京都福祉保健財団 03-3344-8534

<リンク先> <http://www.udnavi.tokyo/>



○「高齢者見守り人材向け出前講座」受付中！～研修等にご活用ください～

高齢者の消費者被害は依然として多く、大きな問題になっています。

高齢者を狙う悪質商法被害を防ぐ、又は早期発見するためには、

高齢者を見守る方々のご協力が大変重要です。

そこで、東京都では介護事業者、ケアマネジャー、ホームヘルパーの方々をはじめとする

地域の高齢者見守りネットワークのメンバー等を対象に、都内各地で出前講座を開催しています。

この講座では、消費生活問題に詳しい相談員などが講師として皆さまのもとに伺い、

◎高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法

◎周囲の方の『高齢者見守り』のポイント

◎被害に気づいた場合の対応(消費生活センターへの相談方法等)

などについて、分かりやすくご説明します。

また、受講者にはテキストとして、受講後も役立つ「高齢者見守りハンドブック」を配布しますので、

高齢者の身近で見守りをする方々の受講をぜひご検討ください！お待ちしております。

派遣期間：2019年4月1日から2020年3月31日まで ★土日祝日も実施できます！★

講義時間：原則 午前10時から午後8時までの間で、1～2時間程度

(この時間帯以外をご希望の場合はご相談ください。)

派遣場所：都内のご希望の場所(島しょ地域を除く。)

費用：無料

申込条件：●申込者・・・都内の介護事業者、福祉団体、民生・児童委員、医療機関、町会・自治会、老人クラブの他、地域の高齢者見守りネットワークの関係者、区市町村等

●受講者・・・原則10人以上

申込受付：2019年4月1日から2020年3月10日まで(先着300回までで受付終了となります。)

申込方法：下記URL(東京くらしWEB)から申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、実施希望日の3週間前までに下記申込先までFAXにてお送りください。

★申込用紙(チラシ)は、都・区市町村の消費生活センター窓口等でも入手できます★

【東京都生活文化局HP】東京くらしWEB

https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/de_koza/kourei.html

<トップ⇒学びたい⇒出前講座(講師派遣)⇒高齢者見守り人材向け出前講座>

【お申込み・お問合せ先】

(公社)全国消費生活相談員協会事務局

講座申込 FAX番号：03-5614-0743<FAXのみの受付となります>

TEL03-5614-0635(月～金曜日午前9時30分～午後5時<祝日・年末年始除く>)

この事業は、東京都が上記の事業者に実施委託をしております

○ 次世代介護機器の活用支援事業

「令和元年度 普及啓発セミナー」を開催します！【申込締切 7/8(月)参加費:無料】

公益財団法人東京都福祉保健財団では、平成 30 年度から介護事業所の皆様を対象として、次世代介護機器(介護ロボット)を効果的に導入するための普及啓発事業を実施しています。本セミナーでは、専門家である本事業アドバイザーの講演や先進的に機器を導入している施設の事例紹介、シンポジウムを通じ、次世代介護機器の導入検討のきっかけとなる情報などお伝えします。次世代介護機器を実際に見学・体験していただけるコーナーもございます。皆様の御参加を心よりお待ちしております。

【日程及び会場】

以下のとおり、2会場で計2回開催いたします。

回	日程	時間	会場
1	令和元年7月24日(水曜日)	13時00分から15時40分まで	立川(※1)
2	令和元年7月30日(火曜日)	(受付開始12時)	西新宿(※2)

※1 パレスホテル立川 4階ローズルーム中・東
東京都立川市曙町2-40-15
<交通アクセス>
○JR各線「立川駅」北口より徒歩3分
○多摩都市モノレール「立川北駅」より徒歩2分

※2 ベルサール新宿セントラルパーク 1階ホール
東京都新宿区西新宿6-13-1 新宿セントラルパークシティ内
住友不動産新宿セントラルパークビル1F
<交通アクセス>
○都営大江戸線「都庁前駅」A5 出口より徒歩 4 分
○都営大江戸線「西新宿五丁目駅」A1 出口より徒歩 5 分
○地下鉄丸ノ内線「西新宿駅」2 番出口より徒歩 7 分
○JR各線他「新宿駅」西口より徒歩 13 分

【対象】

東京都内に所在する介護事業所、行政職員等

【募集人数】 各回 250名 ※1事業所複数名での御参加が可能です。

【参加費】 無料

【参加申込方法】 当財団ホームページより「普及啓発セミナー申込用紙」をダウンロードしていただき、必要事項を御記入の上、メール又は FAX にて参加の御申込をしていただきますようお願いいたします。

(財団ホームページ: <http://www.fukushizaidan.jp/205jisedaikiki/seminar.html>)(提出先メールアドレス: jisedai_seminar@fukushizaidan.jp)

(提出先 FAX 番号: 03-3344-8594)

※お手数ですが、御一人様1枚ずつ御申込ください。

【申込期限】

令和元年7月8日(月曜日)

【プログラム内容(予定)】

時間	内容
12:00	開場 会場内では次世代介護機器の展示・体験コーナーを設けております。 開会まで御自由に見学・体験をしていただけます。
13:00	開会
13:05～ 13:50	基調講演「次世代介護機器の効果的な導入へのアプローチ ～苦勞しない次世代介護機器の調べ方・選び方～(仮)」 株式会社NTTデータ経営研究所 吉田 俊之氏
13:50～ 14:10	次世代介護機器導入事例紹介、今後の展望 第1回:医療法人社団幹人会 介護老人保健施設 ユニット菜の花 大塚恵利子法人本部統括部長 第2回:社会福祉法人友愛十字会 特別養護老人ホーム 砧ホーム 鈴木健太施設長 ※第1回と第2回で登壇者が異なります。
14:10～ 14:25	休憩
14:25～ 14:55	シンポジウム「次世代介護機器導入における組織全体の合意形成(仮)」 (参加者からの質問や関心があることを当日受付し、それをテーマに実施予定です。) 座長 :株式会社NTTデータ経営研究所 吉田 俊之氏 登壇者:医療法人社団幹人会 介護老人保健施設 ユニット菜の花 大塚恵利子法人本部統括部長 社会福祉法人友愛十字会 特別養護老人ホーム 砧ホーム 鈴木健太施設長 社会福祉法人三幸福社会 介護付き有料老人ホーム 杜の癒しハウス文京関口 柳沼亮一施設長
14:55～ 15:10	質疑応答
15:10～ 15:40	当日展示企業による次世代介護機器の紹介
15:40	閉会 会場内では次世代介護機器の展示・体験コーナーを設けております。 閉場まで御自由に見学・体験をしていただけます。
17:00	閉場

【その他】

- 当日の出展機器につきまして、決まり次第、財団ホームページにて御案内する予定です。
- その他当セミナーの詳細につきまして、財団ホームページをご覧ください、もしくは下記の担当までお問い合わせください。

【お問合せ先】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉情報室 次世代介護機器担当
TEL:03-3344-7275

○ 施設職員向け福祉用具講習会[集合型講習会]を開催します！

都内介護老人福祉施設及び介護老人保健施設の職員の方を対象に、『ヒヤリハット事例を交えたリスク管理の重要性と福祉用具を使った安全で質の高いケア』をテーマとして講習会を開催します。受講を希望される方は公益財団法人東京都福祉保健財団までお申し込みください。

1 内容

本講習会では、ヒヤリハット事例を交え、福祉用具の事故のリスク管理の重要性について理解を深めていただくとともに、福祉用具を使用した移乗等の実演を行いながら安全で質の高いケアについて学んでいただきます。

2 受講対象

都内介護老人福祉施設及び介護老人保健施設の職員の方

3 講習日程**【第1回】**

令和元年 7月11日(木曜日) 13時00分～16時00分

【第2回】

令和元年10月10日(木曜日) 13時00分～16時00分

4 講師

伊藤 勝規 氏

NPO法人とちぎノーマライゼーション研究会 理事長

福祉用具プランナー研究ネットワーク 副代表

福祉用具プランナー管理指導者

5 講習会場**【第1回】**

立川市 たましん RISURU ホール(小ホール)

(JR中央線等「立川駅」南口徒歩13分、JR南武線「西国立駅」徒歩7分)

【第2回】

千代田区 いきいきプラザ一番町(カスケードホール)

(JR等「市ヶ谷駅」徒歩13分、地下鉄「麴町駅」、「半蔵門駅」徒歩5分)

6 定員

定員:各140名(先着順)

7 受講料

無料

8 申込期間**【第1回】**

令和元年6月28日(金曜日)まで

【第2回】

令和元年9月27日(金曜日)まで

9 申込方法

ホームページで申込書を入力し、必要事項記載の上、FAXでお送りください。

【お問合せ】

申込書等の詳細は、公益財団法人東京都福祉保健財団ホームページを参照してください。

http://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k_shisetsu.html

公益財団法人東京都福祉保健財団福祉情報部福祉情報室地域支援担当

電話03-3344-8514 FAX03-3344-8594

○福祉用具専門相談員指定講習会を実施します！

お知らせ

福祉用具貸与事業所・販売店等で福祉用具の選定・適合支援、点検、相談などの業務を行う「福祉用具専門相談員」を養成する講習会です。

受講を希望される方は公益財団法人東京都福祉保健財団までお申し込みください。

1 内容

「介護保険制度」や「福祉用具専門相談員の役割」、「福祉用具に関する知識・技術」を含む50時間のカリキュラムを全て受講し、かつ修了評価(筆記により実施)において必要な知識・技術等の習得が十分であると認定された方に対し、福祉用具貸与・販売事業所に2名以上置かなければならないとされている「福祉用具専門相談員」としての修了証書及び修了証明書を交付します。

カリキュラム等の詳細内容については、東京都福祉保健財団ホームページ(下記アドレス参照)でご確認ください。なお、カリキュラムの編成は変更することがありますのでご了承ください。

2 受講対象

特別な受講資格等は必要ありません。福祉用具専門相談員として従事することを希望する方のほか、福祉用具を詳しく学びたい方、福祉分野への就職を希望される方など、どなたでも受講できます。

3 講習日程

令和元年8月21日(水)～23日(金)及び8月26日(月)～30日(金) <全8日間>
9時30分～18時00分(初日9時15分からオリエンテーション)
開始、終了時間は、日によって多少異なります。カリキュラム等でご確認ください。

4 講習会場

公益財団法人東京都福祉保健財団 多目的室1
(東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 19 階)

5 定員

定員: 60名(先着順)

6 受講料

30,000円(テキスト代含む)

7 申込期間

令和元年5月7日(火)～8月7日(水)

8 申込方法

ホームページで申込書を手し、必要事項記載の上、FAXでお送りください。

なお、郵送で申込みをご希望の場合は、記入後の申込書を封筒に入れるか、はがきに必要な項目を記載して、申込書の下段に記載する宛先へお送りください。

※ はがきでの申込みの場合は、「受講申込書」記載の個人情報の取り扱いについて同意、承諾されたものとさせていただきます。

【お問合せ】

カリキュラム及び申込書等の詳細は、公益財団法人東京都福祉保健財団ホームページを参照してください。

http://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k_shitei.html

公益財団法人東京都福祉保健財団福祉情報部福祉情報室地域支援担当

電話03-3344-8514 FAX03-3344-8594

○区市町村、介護施設等職員向け福祉用具講習会のお知らせ

都内区市町村、地域包括支援センター、介護施設等において、福祉用具の相談や適合等のサービス事務に従事する職員を対象に、実践に即した幅広い知識・技術を学べる講習会を実施します。受講を希望される方は公益財団法人東京都福祉保健財団までお申込みください。

1 基礎講習

【第1回】

<1日目>

内容: ベッドとその周辺用具と起居動作、移乗動作と移乗用具、車いすと車いす付属品、リフト

講師: 福祉技術研究所 市川 洵 氏

講習日時: 令和元年6月26日(水) 10:00~16:30

<2日目>

内容: 福祉用具導入の視点と考え方、高齢者施策(介護保険を中心に)、障害者施策(日常生活用具を中心に)、福祉用具の種類と選び方

講師: 創価大学 名誉教授 和田 光一 氏

講習日時: 令和元年6月27日(木) 10:00~16:30

<3日目>

内容: 排泄と排泄関連用具(基礎編~排泄メカニズムと障害の理解)

講師: 日本コンチネンス協会 牧野 美奈子 氏

内容: 高齢・障害者の衣服と靴

講師: 福祉技術研究所 岩波 君代 氏

内容: 杖・歩行器・シルバーカー、入浴動作と入浴補助具

講師: 望月彬也リハデザイン 望月 彬也 氏

講習日時: 令和元年6月28日(金) 10:00~16:30

【第2回】

<1日目>

内容: ベッドとその周辺用具と起居動作、移乗動作と移乗用具、車いすと車いす付属品、リフト

講師: 福祉技術研究所 市川 洵 氏

講習日時: 令和元年7月2日(火) 10:00~16:30

<2日目>

内容: 福祉用具導入の視点と考え方、高齢者施策(介護保険)、障害者施策(日常生活用具)、福祉用具の種類と選び方

講師: 創価大学 名誉教授 和田 光一 氏

講習日時: 令和元年7月3日(水) 10:00~16:30

<3日目>

内容: 排泄と排泄関連用具(基礎編~排泄メカニズムと障害の理解)

講師: 日本コンチネンス協会 安部 静枝 氏

内容: 高齢・障害者の衣服と靴

講師: 福祉技術研究所 岩波 君代 氏

内容: 杖・歩行器・シルバーカー、入浴動作と入浴補助具

講師: 望月彬也リハデザイン 望月 彬也 氏

講習日時: 令和元年7月4日(木) 10:00~16:30

* 申込期限: 令和元年6月14日(金)

* 各回 定員100名 受講料1,000円

2 テーマ別講習

【第1回】

内容:褥瘡の予防と対策①

講師:高齢者生活福祉研究所 加島 守 氏

講習日時:令和元年9月10日(火)9:30~16:30 申込期限:令和元年8月27日(火)

【第2回】

内容:褥瘡の予防と対策②

講師:高齢者生活福祉研究所 加島 守 氏

講習日時:令和元年9月11日(水)9:30~16:30 申込期限:令和元年8月28日(水)

【第3回】

内容:高齢者の車いす

講師:福祉技術研究所 市川 洌 氏

講習日時:令和元年10月15日(火)9:30~16:30 申込期限:令和元年10月1日(火)

【第4回】

内容:歩行補助具の選び方と使い方

講師:望月彬也リハデザイン 望月 彬也 氏

講習日時:令和元年11月1日(金)9:30~16:30 申込期限:令和元年10月18日(金)

【第5回】

内容:移乗1 トランスファボードとスライディングシート

講師:福祉技術研究所 市川 洌 氏

講習日時:令和元年11月12日(火)9:30~16:30 申込期限:令和元年10月29日(火)

【第6回】

内容:移乗2 リフト

講師:福祉技術研究所 市川 洌 氏

講習日時:令和元年11月26日(火)9:30~16:30 申込期限:令和元年11月12日(火)

【第7回】

内容:住宅改修と改修計画

講師:とちぎノーマライゼーション研究会 伊藤 勝規 氏

講習日時:令和元年12月12日(木)9:30~16:30 申込期限:令和元年11月28日(木)

【第8回】

内容:排泄の仕組みと福祉用具①

講師:日本コンチネンス協会 牧野 美奈子 氏

講習日時:令和2年1月14日(火)9:30~16:30 申込期限:令和元年12月28日(土)

【第9回】

内容:排泄の仕組みと福祉用具②

講師:日本コンチネンス協会 牧野 美奈子 氏

講習日時:令和2年1月15日(水)9:30~16:30 申込期限:令和元年12月28日(土)

【第10回】

内容:ヒヤリハット情報に学ぶ福祉用具の安全な利用

講師:とちぎノーマライゼーション研究会 伊藤 勝規 氏

講習日時:令和2年1月21日(火)9:30~16:30 申込期限:令和2年1月7日(火)

* 各回 定員30名 受講料1,000円

3 特別講習

【第1回】

内容: 福祉用具と住宅改修～介護保険制度の考え方～

講師: 創価大学 名誉教授 和田 光一 氏

講習日時: 令和2年2月27日(木) 13:30～16:30 申込期限: 令和2年2月13日(木)

* 定員30名 受講料1,000円

【お問合せ】

申込書及び詳細は、公益財団法人東京都福祉保健財団ホームページを参照してください。

http://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k_kushi.html

公益財団法人東京都福祉保健財団福祉情報部福祉情報室地域支援担当

電話03-3344-8514 FAX03-3344-8594

お知らせ

○「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言」(令和元年度第1期)の 宣言事業所の募集をします！

1 TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言事業所を募集します(令和元年度第1期募集)

TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言事業所を以下の日程で募集いたします。

事業者の皆様は、この機会にぜひご申請ください。

(申請には、スタートアップセミナーの受講が必須となります。)

【申請期間】 令和元年6月3日(月)から8月30日(金)まで**必着**

【提出先】 (公財)東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉情報室 宣言情報公表担当あて

〒163-0719 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 19階

【申請方法】 スタートアップセミナーでお渡ししている「宣言申請の手引き」及び東京都福祉保健財団ホームページを参照の上、必要書類を東京都福祉保健財団へご提出ください。

(詳細は、東京都福祉保健財団ホームページを参照。

<http://www.fukushizaidan.jp/204sengen/shinsei.html>)

2 スタートアップセミナーを開催します

令和元年度第1期スタートアップセミナーを開催いたします。今後、職場宣言の申請をお考えの事業者の皆様は、ぜひご参加ください。

【開催日時・場所(予定)】

(第1回) 令和元年7月1日(月) 午後2時から午後4時30分

トヨタライビングスクール東京 ホール

最寄り駅: JR中央線「立川駅」、多摩都市モノレール「立川南駅」、JR南武線「西国立駅」など

(第2回) 令和元年7月8日(月) 午後2時30分から午後5時

小田急第一生命ビル 11階会議室

最寄り駅: 各線「新宿駅」、都営大江戸線「都庁前駅」など

(詳細は、東京都福祉保健財団ホームページを参照。

<http://www.fukushizaidan.jp/204sengen/startup.html>)

3 TOKYO働きやすい福祉の職場宣言事業

本事業は、働きやすい職場づくりに取り組むことを宣言する高齢・児童・障害分野等の事業所の情報を広く公表することで、人材の確保と定着を応援する制度です。

(1) 仕組み

働きやすさの指標となる項目を明示した「働きやすい福祉の職場ガイドライン」を踏まえた職場づくりに取り組む事業所を「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言事業所」として応援します。宣言事業所の情報は、書類審査・現地確認を行った上で、ふくむすび(東京都福祉人材情報バンクシステム)で広く情報発信しています。

(ふくむすび(東京都福祉人材情報バンクシステム)はこちら

<https://www.fukushijinza.metro.tokyo.jp/www/contents/1001000000001/index.html>)

(2) 宣言していただくこと…

宣言事業所に配付する宣言マークや公表通知書を活用して働きやすい職場づくりに取り組む事業所としてPRできるほか、働きやすい職場づくりに取り組むことで現任職員のモチベーションも向上し、人材の確保・定着につながります。



宣言マーク



公表通知書

4 その他

詳細は、下記のHPでご紹介しています。ぜひご覧ください。

【東京都福祉保健財団ホームページ】 <http://www.fukushizaidan.jp/204sengen/index.html>

【問合せ先】生活福祉部地域福祉課福祉人材対策推進担当 TEL 03-5320-4095

注意

○ 熱中症の予防について

近年、熱中症による健康被害が多く報告されています。今年も気温の高い日が続くこれからの時期に備え、熱中症を正しく理解し注意喚起を行う等、対策に万全を期すよう、熱中症対策へのご協力をお願いいたします。

厚生労働省では、令和元年5月21日付事務連絡を発信し、熱中症予防の普及啓発・注意喚起の取り組みを行っており、熱中症予防を広く呼びかけることを目的に、リーフレット「熱中症予防のために」を作成されておりますので、ご活用ください。

【厚生労働省ホームページ】

熱中症予防の普及啓発・注意喚起について

(<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000165340.html>)

リーフレット「熱中症予防のために」

(<http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000124640.pdf>)

また、環境省では4月19日より夏季の暑さ指数（WBGT）の情報提供を行っています。

(http://www.wbgt.env.go.jp/pdf/H31_point_list.pdf)

暑さ指数については環境省のこちらのページに説明があります。ぜひご覧ください。

(http://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_lp.php)

詳細は、環境省ホームページ内の「熱中症予防サイト」をご覧ください。

(<http://www.wbgt.env.go.jp/>)

【編集兼発行】東京都福祉保健局高齢社会対策部介護保険課
TEL 03-5320-4292、FAX 03-5388-1395